

各種樣式

様式 1

直結(3階建・増圧)式給水事前協議書

御船町水道事業
御船町長 (宛)

受付番号 御水第 号
受付日 年 月 日

申込者
住所
氏名 印

指定給水装置工事事業者 (又は申請代理人)
住所
社名
代表者氏名 印
主任技術者 (担当者)
氏名 印
連絡先 tel

下記の建物に直結(3階建・増圧)給水を行いたいので事前協議を申請します。

1・申請地

2・竣工予定日

3・添付書類

- (1) 給水装置の概要
- (2) 給水装置設計図 (位置図、配置図、系統図、配管図)
- (3) 水理計算書
- (4) ポンプ選定図 (ポンプ仕様書)
- (5) 現地水圧測定結果

受 付 印	担当印

様式 1 (2)

給水装置の概要

建物名称	
建物階高	地上 階 地下 階
延床面積	m ²
建物用途	<input type="checkbox"/> 住宅専用建物 <input type="checkbox"/> テナント(住宅以外)専用建物 <input type="checkbox"/> 併用建物 <input type="checkbox"/> その他 ()
給水戸数	住宅 戸 テナント 戸
給水装置	1日使用水量 m ³ /日
	瞬間最大使用水量 ℓ/分
	管口径 配水管 mm × 分岐管 mm
	量水器口径 mm 個 mm 個 mm 個
	増圧装置 形式 仕様 口径 × ℓ/分 m× kW 設置位置 階
	逆止装置 形式
	配水管埋設道路面と最高位給水栓の差 m
	配水管埋設深度 m
	現場付近の最小動水圧 MPa
	その他

様式 1 (3)

水 圧 測 定 記 録 表

申請地	御船町大字		
申請者名			
建物名称			
指定工事業者 又は申請代理人	印		
測定状況			
測定日時	年	月	日 時 ~ 年 月 日 時
配水管口径	φ	mm	天候
最高水圧		MPa	最低水圧 MPa

様式1 (4)

水 圧 測 定 調 査 通 知 書

年 月 日

測定日時	年 月 日 時 ~ 年 月 日 時		
測定場所	御船町大字 番地		
管口径	φ	mm	
指定工事業者			
担当者			
電話番号			
携帯電話番号			

住宅地図

地図を見やすい大きさに調整し、貼ってください

様式 1 (5)

直結増圧式給水装置に関する維持管理誓約書

年 月 日

御船町水道事業
御船町長 (宛)

申込者 住所
(所有者)

氏名
電話

印

設置場所	
建物名称	

上記の建物に係る、直結増圧給水方式による給水装置の維持管理について、下記事項を誓約いたします。

(使用者等への周知)

- 直結増圧式給水装置について次のような特徴を理解し、使用者に周知させるとともに、直結増圧式給水装置について問題が発生した時は当方で処理いたします。
 - 停電や故障により増圧ポンプが停止したとき、または制限給水等により一時的に断水や水圧低下に伴う出水不良及び濁水が発生したときには、共用の給水栓を使用します。
 - 共用の給水栓使用料支払いについては、当方の責任においておこないます。
 - 直結増圧式給水装置を設置した場合、受水槽のような貯留機能がないため、御船町水道事業の配水管工事及び量水器の取替作業等御船町水道事業による計画的及び緊急の断水の場合には、水の使用ができなくなることを承諾します。

(定期点検等)

- 直結増圧式給水装置及び逆流防止装置の機能適正に保つため、1年以内ごとに1回の定期点検を行うとともに、必要のつど保守点検または修繕を行います。

(損害の保証)

- 直結増圧式給水装置に起因して逆流または漏水が発生して、御船町水道事業もしくはその他の使用者等に損害を与えた場合は、責任をもって補償いたします。

(ポンプの維持管理)

- ポンプ故障時の緊急時に備え、管理室等に異常表示（ブザー、ランプ）すると共に、維持管理体制を記載した表示板をポンプユニット付近に使用者の目に付きやすい場所に設置します。

(管理人等の変更の届出)

- 直結増圧給水装置に変動があったとき、給水装置所有者名義変更届と本誓約書を添付し提出します。

建築確認申請時の合議事項

令和 年 月 日

提出書類	① 建築確認申請書 一面～六面(写)
	② 現場付近見取図
	③ 給水計画図(配置図・平面図・系統図・受水槽廻り詳細図)
	④ 受水槽容量計算書
	⑤ 高架水槽容量計算書

確認事項	① 建物の名称				
	② 用途				
	③ 階数・戸数	地上	階・地下	階・戸	
	④ 配水管口径	mm			
	⑤ 引込管口径	mm			
	⑥ 量水器口径	mm			
	⑦ 受水槽位置	地上・地下	槽式		
	⑧ 着工予定	年	月		
	⑨ 受水槽有効容量	m ³			
	⑩ 高架水槽有効容量	m ³			
	⑪ 検針の方式	() 親メーター () 各戸毎 () その他			
	⑫ 量水器ボックス・保護室の有効寸法 (mm)				
		口径	長さ (L)	幅 (W)	高さ (H)
		横壁式			
	⑬ 消火水槽	有	・	無	
⑭ 消火補給水槽配管	有	・	無		
⑮ 直圧系の給水管	有	・	無		
⑯ 予備電源	有	・	無		
⑰ オートロック方式	有	・	無		

指示事項	

課 長	係 長	課 員	課 員	課 員

御船町水道事業受付印

開発行為に伴う給水計画協議書

年 月 日

御船町水道事業
御船町長（宛）

申請者

住所
氏名

印

このたび、都市計画法第 29 条の開発許可申請に伴い、下記の給水計画で支障がないか協議します。

記

1 開発区域の名称	
2 開発行為の目的	
3 開発区域内道路	有（町道予定・共有予定・申請人管理） ・ 無
4 添 付 書 類	① 設計説明書又は設計概要書 ② 位置図、区域図、字図 ③ 現況図、土地利用計画図 ④ 給水計画(配管)図、及び使用見込水量 ⑤ 消防水利施設設計の同意書
5 給 水 施 設	配水管 φ mm 給水管 φ mm 無償譲渡 有（φ mm その他 ） ・ 無
6 費用の負担	申込者負担

注 1 給水計画図には本管からの距離、給水管の構造、材質、建築物の規模、階数、給水栓の数等を記入してください。土地分譲の場合は分譲予定区画等を記入してください。

注 2 消火栓を設置する場合は、その位置等も記入してください。

注 3 本書面及び添付書類は各 2 部を御船町水道事業に提出してください。また、図面は開発許可申請書に添付する図面を利用してください。

様式 4

本管穿孔工事立会申請書

穿孔 切取 栓止 その他

年 月 日

施工日時	月 日 時開始	量水器	要 ・ 不要
工事場所			
申込者		指定給水装置 工事事業者	
		電話番号	
管種 () 本管径()mm・分岐径()mm		担当者	
道路使用 許可NO 第 号		電話番号	
道路占用 許可NO 第 号		備考	

工事場所（住宅地図を貼付し、施工個所を図示して下さい。）

様式5

給水装置竣工検査チェックリスト

年 月 日

設置場所 _____	検査員 _____
申込者 _____	量水器口径 _____
指定給水工事事業者 _____	選任主任技術者（検査立会人） _____
量水器番号 _____	電話番号： _____

チェック項目		事業者
図面	見取り図、配水系統、管理図番号、分岐図等は明記されているか。 申請地に井水がある場合、配管の明記はあるか。	
水圧	1.75Mpaの静水圧を1分間保持できるか。常圧（ ）Mpa 0.30Mpa以上の静水圧を1分間保持できるか。（給湯器バルブ開、電温除く）	
量水器番号等	量水器番号、部屋番号、設置場所は一致しているか。	
配管	止水栓（仕切弁）は操作に支障がないか。 量水器は逆付けがなく、水平に設置され、検針及び取り替えに支障がないか。 管種、口径、延長及び給水用具の位置が竣工図と接合するか。 水の汚染、破壊、防食及び凍結等を防止する為の処置がなされているか。 水撃による影響を受けない施工がなされているか。 クロスコネクションがなされていないか。 給水装置の維持管理に支障はないか。	
器具	給水用具は性能基準適合品か。	
機能	給水用具の吐水量及び動作状況は正常か。 警報システムは正常か。	
水質	給水管内が洗浄され、臭気及び色度等に異常がないか。 残留塩素が0.1mg/L以上確認できるか。検査時（ ）mg/L	
その他	道路掘削工事を伴った場合、路面復旧状況は良好か。	
備考		

主任技術者の立会い 有 ・ 無

検査日 年 月 日

スプリンクラー設置届

御船町水道事業
御船町長 (宛)

申 請 書
住 所
氏 名

設 置 場 所		御船町大字	
施 設 名 称			
施 設 用 途			
指定給水装置工事事業者			
消防署完成済書番号			
ス プ リ ン ク ラ ー	製 造 会 社		
	型 式	形 式	
		乾・湿	
	認 証 番 号		
消防整備士名			免状番号

住宅用スプリンクラー設置についての承諾書

御船町水道事業

御船町長 (宛)

設 置 場 所

所有者住所

氏 名

住宅用スプリンクラー設備を設置するあたり下記のとおり承諾します。

記

1. 自然災害その他正当な理由によって(制限給水時・事故時・水道施設の工事等)断水や水圧低下等により、住宅用スプリンクラー設備の効果が得られない事を十分了承し、貴事業が一切の責任を負わないこと。
2. 住宅用スプリンクラー設備の火災時以外における作動及び火災時に非作動が生じても貴事業が一切の責任を負わないこと。また誤作動による影響に関する責任も自らが負うこと。
3. 住宅用スプリンクラー設備が設置された部屋を賃借する場合には、本設備は条件付であることを賃借人に周知すること。
4. 住宅用スプリンクラーの器具は消防法および水道法に適合するものを使用すること。
5. 設置工事の際は、消防設備士の指導のもと指定給水装置工事事業者が行うこととし水道法に適合した配管とすること。
6. 本設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲受人に継承するとともに、新所有者より貴事業へ名義変更届および承諾書を提出させること。

以上

様式 9

年 月 日

御船町水道事業
御船町長（宛）

申請者 住所

氏名

給 水 装 置 無 償 譲 渡 申 請 書

宅地開発により布設した
このたび、私（弊社）が所有する 下記の給水装置を無償譲渡

したいので、関係書類を添付して申請します。

記

1 布 設 場 所

2 給水装置の内容

布設年月日	口 径 (mm)	管 種	延 長 (m)

3 添 付 書 類

- (1) 位置平面図
- (2) 配 管 図
- (3) その他、御船町水道事業から特に指示があったもの